

様式1

令和6年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	コスモアイル羽咋	所在地	羽咋市鶴多町免田25番地
指定管理者	有限会社 プロジェクトドゥ		
住所	羽咋市中央町フ162番地	選定方法	公募
指定期間	令和 4年 4月 1日 ～ 令和 9年 3月31日		
指定管理料	49,500千円（令和6年度決算額）		
評価担当課	生涯学習課		
年度重点目標	文化・芸術・産業の交流を推進し、広域的な地域間交流の拠点施設として、また、生涯学習の向上を図ることを目的とした施設であることを認識し、安全安心の確保を前提に質の高いサービスの提供と、エコ活動を推進し経費の削減に沿った管理運営を行う。		

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
			中間	年間		
1	職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞取り書類	人員配置計画書にて確認、名簿を受理館長1人、社員3人、パート6人、アルバイト4人
		事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞取り	定期的に研修を実施及び受講施設内で危機管理研修を行い、外部の研修（危機管理、接遇）を行った。
		指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。（届出済みの業務委託部分は除く）	A	A	聞取り書類	再委託契約書にて確認
2	施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類	仕様書・事業計画書等にて確認
		整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	現地確認、問題なし
		法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	書類等確認（保守点検報告書等）
		保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	聞取り書類	報告書を受付、随時修繕を実施 ホールワイヤレスマイクの受信設備の更新
		備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	備品台帳を確認、適正に管理されている。
3	サービス向上への取組状況 （アンケート調査による意見及び対応は項目9に）	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	聞取り	ホームページの随時更新。（ホームページ確認）SNSでの情報発信。ムー旅（観光庁事業）や、TikTok、YouTube、インスタの活用
		特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞取り	事例なし
		利用者に対して満足度について調査（アンケート・意見箱の設置等）を行ったか。	A	A	書類	アンケート結果の確認
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞取り書類	主だった苦情なし アンケートの意見に対応
4	防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	書類	訓練 年2回実施（5月、12月）
		リスクに応じた保険等に参加しているか。	A	A	聞取り	総合賠償責任保険に参加している。

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
			中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	個人情報とは適正に管理されているか	A	A	聞取り書類	3年を目途にシュレッダーで廃棄している
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	聞取り書類	月次報告書で確認している
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	B	B	報告書	収支状況の報告書で確認 地震の影響で当初計画より収入減少 能登の観光ルートの喪失により、観光バスなどの旅行客の減少が影響。
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	B	B	書類	月別報告書にて確認 地震の影響で当初計画より収入減少 能登の観光ルートの喪失により、観光バスなどの旅行客の減少が影響。
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A	B	書類	利用状況報告書で確認 ・前期の貸館は増加、後期は工事による休館で減少。 ・前期・後期とも有料施設は減少。観光客の減少が影響。
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	書類	毎月、報告書が提出されている
9	アンケート調査意見及び対応	【有料施設利用者アンケート調査】 ・2階の展示室に設置している。 ・展示室(有料施設)の満足度については、満足、やや満足が、職員対応・展示室の内容・館内の清潔さ・コスモイル羽咋全体について80%を超えている。 【貸館施設利用者アンケート調査】 ・返信用封筒を同封して返信してもらう方法を取っている。 ・貸館対応については、職員対応で不満の回答はなく、親切な対応であったとの評価された。 ・資機材に関しては更新希望の声があり、検討する必要がある。 【全体】 ・来館のきっかけは口コミによるものが多く、今後もリピーターを増やすためにもSNSで発信を続けていく。 ・アンケートに記入してくださる方は概ね好意的な意見が多かった。 ・アンケートにないお客様の意見を取り入れる方法を考える必要がある。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	・開館以来更新できていない機器や設備について計画的に修繕、更新工事を進めていく。 ・小ホールにwifiは整備してはいるが不安定(防災用フリーWiFi) ・大ホールは電波が通らない等通信環境が良くないので、改善策を検討する。 ・羽咋以北のホール被害状況により貸館率は伸びた ・旅行会社のツアー客が依然として伸び悩んでいる。 ・SNSを活用した、より積極的な発信や新たな自主事業展開により集客に力を入れていく必要がある。				
11	今後の管理方針	・老朽化に伴う修繕は長寿命化計画に基づき、予防更新することで経費削減を図る。 ・羽咋市の観光拠点施設として、メディアや雑誌社などと連携を図りながら宣伝を行い、利用者増加に繋げる。 ・宇宙科学展示室は初来館者には新鮮であるが、開館当初からの展示品が更新されておらず、施設の魅力を維持向上していくために新たな見せ方や更新可能なビデオコンテンツ等の情報を随時更新していく。 ・来年度開館30周年であるので、企画展を行いたい。				
総合評価		中間評価	年間評価		令和5年度	令和4年度
		A	A		A	A

【別紙1】指定管理者制度施設の利用者数及び収入額について

【注意点】

1. 各施設ごとに記入してください。
2. 差引増減数及び増減額が大きい場合は理由を記入してください。
3. 表が足りない場合は、表又はシートをコピーしてください。

【施設名】 コスモアイル羽咋【貸館施設】 【所管課】 生涯学習 課

1. 利用者について (単位:人)

	今年度 利用者数	前年度 利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	15,820	13,684	2,136	15.6%
下半期(10月～3月)	9,914	10,871	-957	-8.8%
計	25,734	24,555	1,179	4.8%
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)	(上半期)昨年度より増加した。羽咋以北の施設が地震の影響で使用できないこともあり、羽咋以北で開催していた研修会・講習会がコスモアイル羽咋に移動してきたと思われる。			

2. 使用料又は利用料について (単位:千円)

	今年度使用料 又は利用料	前年度使用料 又は利用料	差引	増減率
上半期(4月～9月)	2,722	2,626	96	3.7%
下半期(10月～3月)	1,951	3,742	-1,791	-47.9%
計	4,673	6,368	-1,695	-26.6%
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)	(下半期)1/14～3/31まで工事による休館があり、使用料が減少した。貸館が公共利用が多く、減免などで使用料が利用率より増えていない。			

【施設名】 コスモアイル羽咋【有料施設】

1. 利用者について (単位:人)

	今年度 利用者数	前年度 利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	21,052	31,198	-10,146	-32.5%
下半期(10月～3月)	9,326	15,236	-5,910	-38.8%
計	30,378	46,434	-16,056	-34.6%
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)	(上下半期)大幅に減少している。利用者は和倉温泉の宿泊客や羽咋以北への旅行者が多かったが、地震の影響で羽咋以北への移動、宿泊ができなくなったことや、羽咋も奥能登と同じように観光地が被災していると思われる現状がある。			

2. 使用料又は利用料について (単位:千円)

	今年度使用料 又は利用料	前年度使用料 又は利用料	差引	増減率
上半期(4月～9月)	8,945	12,665	-3,720	-29.4%
下半期(10月～3月)	3,933	6,351	-2,418	-38.1%
計	12,878	19,016	-6,138	-32.3%
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)	(上下半期)大幅に減少している。団体の利用客が減ったことが影響している。			